

事 務 連 絡
令和 8 年 5 月 1 3 日

各 $\left[\begin{array}{cccc} \text{都} & \text{道} & \text{府} & \text{県} \\ \text{指} & \text{定} & \text{都} & \text{市} \\ \text{中} & & \text{核} & \text{市} \end{array} \right]$ 保育主管部局（課） 御中

こども家庭庁成育局保育政策課

「保育 ICT 導入・活用実践事例集（令和 7 年度保育 ICT ラボ事業）」
について（情報提供）

平素より子ども・子育て支援施策の推進に御尽力いただき、厚く御礼申し上げます。

こども家庭庁では、昨年度より、保育分野における ICT 環境整備の推進等を目的として保育 ICT ラボ事業を実施しております。本事業は、保育 ICT 活用のロールモデルとなる事例（①先端的な保育 ICT のショーケース化、②ICT に関する相談窓口・人材育成、③ネットワーク形成・普及啓発）の更なる創出とともに、横展開を行うことにより、保育現場における業務負担の軽減や保育の質の向上を、現場が実感を持って理解できる環境の整備を図るものです。併せて、働きやすい職場環境づくりを通じ、将来の保育士等を目指す若者への魅力発信にも資することを目的としています。

この度、昨年度の事業の成果を踏まえて「保育 ICT 導入・活用実践事例集」を作成し、こども家庭庁ウェブサイトにて公開しました。併せて、概要資料を作成しましたので、別紙 1・別紙 2 のとおり情報提供します。

保育 ICT 推進加算の要件である、ICT 活用の責任者を中心とした体制づくりのヒントなど、今後の ICT 活用や職場環境の改善に資する内容となっているので、ぜひ多くの方にご覧いただきたく存じます。

つきましては、各都道府県におかれては、管内の市町村（特別区を含む。）への周知にご協力いただくとともに、各自治体におかれては、所管する保育施設・保育事業者への周知について、特段の御配慮を賜りますようお願いいたします。

<こども家庭庁ウェブサイト>

URL:https://www.cfa.go.jp/assets/contents/node/basic_page/field_ref_resources/b14dd56-d065-4f35-a2ae-2cefbec56e3f/fb201ced/20260511_policies_hoiku_hoiku-ictlabo_04.pdf

【担 当】

こども家庭庁成育局保育政策課 保育の魅力向上係

TEL：03-6858-0086

hoikuseisaku.miryokukoujou@cfa.go.jp

(別紙1)「保育 ICT 導入・活用実践事例集（令和7年度保育 ICT ラボ事業）」 のポイント

- 保育 ICT ラボ事業の中で得られた成果をもとに、保育現場での実践の参考となる情報として ICT ツール導入・活用のポイントをまとめるとともに、保育施設における実践事例や自治体による保育施設等への ICT 導入・活用支援事例を掲載。

第一章 保育現場での実践編

1. 保育現場での ICT ツール導入の目的

- ・保育 ICT を導入すること自体を目的にするのではなく、まずは保育についての「なりたい姿」を明確にした上で、導入の目的を定めること、それを定期的に振り返りながらチームで取り組みを進めていくことが重要。

2. 保育現場での ICT ツール導入・活用のポイント

- ・保育現場での ICT 導入・活用には、ICT 活用の責任者を置くことが効果的。園内で ICT 活用を自発的・継続的に取り組みやすくなるという効果が期待できる。
- ・留意点としては、チームで取り組むこと、チームには最低限3者（園長など組織の意思決定者、ICT活用の責任者、一般職員の代表）が必要であること、特定の人の任せにしない（属人化しない）こと、現場の疑問や不安をこまめに吸い上げて対応することなど。

3. 保育現場での実践事例（ゼロからの導入事例、高度活用事例、保育 AI 活用事例、安全確保への活用事例、学生へのアピール事例）

【コラム】AI 利用時の留意点

- ・AI の出力はあくまで参考情報として活用し、最終的な判断および責任は使用者が負うとの前提に立つこと。その上で、AI の特性や限界を十分に理解し、業務の適正性・公平性を確保しながら活用すること。特に、個人情報や機微情報の取扱いにあたっては、関係法令および関係規程を遵守し、慎重に対応すること。

第二章 自治体による保育施設等への ICT 導入・活用支援編

1. 自治体による保育施設等の ICT 導入・活用支援モデルパッケージ

2. 保育 ICT 導入・活用に係る様々な支援事例

- ・自治体による保育施設等の ICT 導入・活用の支援の観点から参考となる、取組事例（①先端的な保育 ICT のショーケース化②ICT に関する相談窓口・人材育成③ネットワーク形成・普及啓発にパッケージで取り組んだ事例、ネットワークづくり、県の支援体制、公立園への ICT 一斉導入、往還型の研修、巡回型相談窓口等）を紹介。

(その他参考資料)

「保育所等におけるはじめての ICT ハンドブック」(令和5年3月 厚生労働省)

URL:https://www.cfa.go.jp/assets/contents/node/basic_page/field_ref_resources/aa0e4fcc-4e05-48cf-a2a0-ff9a5f702230/5593caef/20231023_policies_kosodateshien_chousa_suishinchosar04-02_s02.pdf

「行政の進化と革新のための生成 AI の調達・利活用に係るガイドライン」(令和7年5月 デジタル庁)

URL:https://www.digital.go.jp/assets/contents/node/basic_page/field_ref_resources/e2a06143-ed29-4f1d-9c31-0f06fca67afc/80419aea/20250527_resources_standard_guidelines_guideline_01.pdf

「生成 AI の導入・活用に向けた実践ハンドブック」(令和7年3月 こども家庭庁)

URL:https://www.cfa.go.jp/assets/contents/node/basic_page/field_ref_resources/c1890510-04d4-497b-9e23-a7f514016c7d/04f2c133/20250709_councils_kodomo_seisaku_DX_40.pdf

○保育ICTラボ事業の中で得られた成果をもとに、保育現場での実践の参考となる情報としてICTツール導入・活用のポイントをまとめるとともに、保育施設における実践事例や自治体による保育施設等へのICT導入・活用支援事例を掲載。

第一章 保育現場での実践編

1. 保育現場でのICTツール導入の目的

○保育ICTを導入すること自体を目的にするのではなく、まずは保育についての「なりたい姿」を明確にした上で、導入の目的を定めること、それを定期的に振り返りながらチームで取組を進めていくことが重要。

2. 保育現場でのICTツール導入・活用のポイント

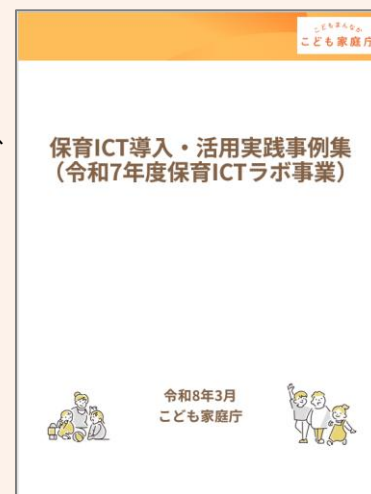
○保育現場でのICT導入・活用には、ICT活用の責任者を置くことが効果的。
園内でICT活用を自発的・継続的に取り組みやすくなるという効果が期待できる。

留意点

- ☒ 特定の人任せにせず、チームで取り組むこと
- ☒ チームには最低限3者（組織の意思決定者、ICT活用の責任者、一般職員の代表）が必要であること
- ☒ 現場の疑問や不安をこまめに吸い上げて対応すること 等



3. 保育現場での実践事例（ゼロからの導入事例、高度活用事例、保育AI活用事例、安全確保への活用事例、学生へのアピール事例）



【コラム】AI利用時の留意点

- ・AIの出力はあくまで参考情報として活用し、最終的な判断および責任は使用者が負うとの前提に立つこと。
- ・その上で、AIの特性や限界を十分に理解し、業務の適正性・公平性を確保しながら活用すること。特に、個人情報や機微情報の取扱いにあたっては、関係法令および関係規程を遵守し、慎重に対応すること。

第二章 自治体による保育施設等へのICT導入・活用支援編

- ・①先端的な保育ICTのショーケース化、②ICTに関する相談窓口・人材育成、③ネットワーク形成・普及啓発にパッケージで取り組んだ事例
- ・その他、ネットワークづくり、県の支援体制、公立園へのICT一斉導入、往還型の研修、巡回型相談窓口 等

事例：ゼロからの保育ICT導入

（モデル園：松前ひまわり保育所（愛媛県））

- ①専門家による現場支援
 - ・現場ヒアリングに基づく課題の洗い出しや、改善テーマの設定と助言
- ②園内の推進体制の構築と人材育成
 - ・園ごとの研修と複数施設合同の研修の実施

【効果】

- ・導入の進め方を具体的にイメージできた
- ・ICT導入への不安が軽減し前向きに取り組めた

